平成29年度 指定管理施設評価結果

施設名	こおりやま文学の森資料館
施設区分	c . 事業運営施設
指定管理者	公益財団法人郡山市文化・学び振興公社
指定期間	平成26年4月1日~平成31年3月31日
評価対象期間	平成29年4月1日~平成30年3月31日

評 価 項 目

- Ⅰ. 市民の平等な利用の確保(使用許可、使用料減免の状況等)
- Ⅱ. 施設の効用の最大限の発揮 (PR活動、サービス向上の取組、維持管理等)
- Ⅲ. 管理を安定して行うための人員及び財政基盤の確保(研修体制、経営の効率化等)
- Ⅳ. その他事項(法令順守、危機管理等)

14. CV/10学及(A D限分、心体自在分)									
評価基準	総合評価	評 点 (100点満点)	総合評価 (S,A,B,C,D)	総合評価経年比較					
9 0 点以上	S								
	Α			H26	H27	H28	H29	H30	
73									
60点以上 74点以下	B (標準)	0.2	^	Λ.	^		Λ.		
45点以上 59点以下	С	82	А	Α	А	A	Α		
4 4 点以下	D								

H 2 9実績							
指定管理料	70,278 千円	(前年度比)	(△ 65 千円)			
利用者数	17,085 人	(前年度比)	(△ 854 人)			
事務手続き	届 出・・・〇	協議・・・○		報告・・・○			

サービス向上対策	
内 容	新規
文学講座に参加できなかった方のために、資料やテキストの配布を行った。	0
「小学生児童作文コンクール優秀作品展」と「中学生読書感想文コンクール作品展」を同時に開催し双方の作品を観覧いただいた。	0
団体だけではなく、個人の来館者にも希望に応じて展示の解説を行った。	

評 価 概 要

文学講座の参加者以外に対し講座の資料やテキストを配布したことは、今後の事業への参加者を拡大させる効果が期待できる。

また、団体に限らず個人に対しても展示の解説を丁寧に行うことは、施設へのイメージ・満足感の向上につながるものと評価できる。

企画展による集客が施設利用者数に大きく寄与することから、継続して利用者のニーズの把握に努め、魅力ある事業を提供していく必要がある。